

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	7	課題区分	C	令和3年(2021年)3月31日	
横断的な課題	3交流と地消地産や産業振興による地域の活性化					上田地域振興局	
地域重点政策	4結節点という立地を生かした住環境整備・移住推進						
実施機関	上田地域振興局			担当課	所属	企画振興課	
事業名	上田地域移住・交流促進事業				電話	8-234-2216	
					E-mail	uedachi-kikaku@pref.nagano.lg.jp	
事業の概要等	目的 (目指す姿)	若者や子育て世代にターゲットを絞り、上田地域へ訪れてもらい直接上田地域の魅力を伝えるとともに、ニーズや上田地域の強みの分析を行い今後の施策の参考とし、移住・交流を促進する。					
	現状と課題	上田地域への移住者数は平成30年度まで増加傾向であったが、令和元年度の上半期は対前年同期比で減少し、通年でも減少する可能性が高い。 令和元年度に実施した移住体験ツアー参加者のアンケート結果から、上田地域の魅力は「自然環境」であり、不安に感じることは「雇用情勢」であった。 町村が単独で開催する移住希望者向けイベントには参加者が集まりづらく、町村部の魅力を移住希望者に伝える機会が少ない。 新型コロナウイルス感染症の感染が拡大する中で地方移住への関心が高まっている一方、感染が拡大している地域の住民との直接的な交流を伴う移住体験ツアー等の開催は慎重を要することから、オンラインを活用した移住促進の取組が必要。					
	内容 (変更後の内容)	1 移住セミナーの開催 移住を検討している全国の方々に「上田地域」としてPRできるよう、管内4市町村と合同で移住セミナーをオンラインで開催する。管内の移住者から体験談をお話いただくほか、移住希望者の「雇用」への不安に対応するため、キャリアコーディネーター等の相談も併せて実施する。 2 移住希望者のニーズ等の研究 移住体験ツアー及び移住セミナーの参加者や市町村が開催するセミナーの参加者に対しアンケート調査を行いニーズや上田地域の強みを分析するとともに、移住希望者への有効な情報発信方法を研究する。					
	事業期間	令和2(2020)年10月			～	令和3(2021)年1月	
費事業	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等		実施内容		計画(実績)額	備考	
	移住セミナーの開催		管内4市町村合同によるセミナーを開催		59,634	講師等謝金、事務費	
	合計				59,634		
指標及び達成状況	成果指標				目標値	成果	達成状況
	移住者数				139人以上	228	● 達成 ○ 一部達成 ○ 未達成
事業実績・成果	○ 移住セミナー 上田地域で初のオンラインによる移住セミナー「暮らす・働くをまるごとご紹介」を市町村と協力して12月20日に開催した(10組参加)。先輩移住者、キャリアコーディネーター及び長野県宅地建物取引業協会の方々にゲスト参加いただき、上田地域での暮らしの体験談や求人・住宅情報などの具体的な相談に対応するとともに、各市町村の移住関係資料の送付による情報提供を実施した。参加者からは直別会話ができネットでは得られない情報が得られたとの声が寄せられ、移住の実現に向けたきっかけづくりができた。また、昨年度中止となったセミナー申込者が再度申込・参加するなど、セミナーによる情報収集に対する期待が感じられた。						
	○ 移住希望者のニーズ等の研究 移住セミナー参加者アンケート調査を実施し、移住希望者が地方暮らしで重視することや行政に求める支援策等を把握し市町村と共有した。【重視すること】自然環境、収入、【支援策:雇用】住宅、移住支援策等の情報						
今後の方向性	地方移住への関心が高まっていることから、引き続き移住促進の取組みを継続する。地域としては子育て世代をターゲットした施策を推進する。併せて、市町村の特性に合わせた移住施策を構築できるよう、各種調査の分析や定性情報収集を強化していく。						